

区長会は月例給引下げを実施するな！ 人事委員会は公民較差の比較方法を見直すべき

19賃金確定闘争総決起集会 188名が結集



↑ 参加者全員の怒りの声がユートリヤマスターホールに響き渡った



↑ 要請団を代表し要請報告をする田口書記次長



↑ 星野議長から墨田区副区長に要請書を手交

10月31日、ユートリヤにおいて、19賃金確定闘争勝利にむけた総決起集会を開催し、二百名の仲間が結集しました。平行して実施した墨田区要請行動は、本部から田口書記次長を迎えて、各支部代表者とともに星野議長から力強く要請を行い、区長会当局に踏み込んだ対応を求めました。闘いはこれからが正念場です。全組合員の団結強化で最後まで闘い抜きましょう。

集会は斎藤事務局長（墨田）の司会で進行しました。主催者を代表して斎藤副議長（足立）から「大衆行動の力がなければ要求は勝ち取れない。文字通り本部・地連・支部が一体にならなければ

勝利はこない」と挨拶をしました。本当に頑張って欲しいと思っている。皆さんの闘いをただきました。

続いて、この間の交渉状況や争点について渡辺常任中執から詳しく報告を受けました。特別区

人事委員会による勧告がいかに不当であるか、そして人事委員会に公民比較方法を見直させる必要があることを簡潔に説明していました。参加者は皆理解を深めることができました。

地連を代表して、墨田支部出身の岡崎常任幹事区であることから、例年以上に力をこめて闘う気持ちがにじみ出た発言でした。また、一組総支部を代表して墨田工場支部池田委員長から清掃

青年部斎藤議長（江東）から「青年層はそもそも生活できる賃金水準にない、これ以上の引下げは絶対に認められない」と決意を表明しました。

区役所から戻った要請団が合流し、代表して田口書記次長から「すべての区から区長会を動かすしかない。情勢は厳

工場における委託化提案との闘いの報告を含めた決意を表明しました。最後に、青年部を代表して斎藤事務局長（江東）から

の音頭によるシユブレビーで会場が一体となり、萬崎副議長から提案した決議文が採択され、星野議長の力強い団結頑張ろうで集会は成功裏に終了しました。

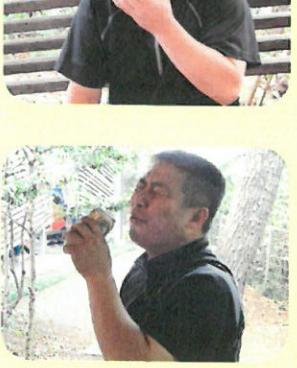
青年部斎藤議長（江東）の音頭によるシユブレビーで会場が一体となり、萬崎副議長から提案した決議文が採択され、星野議長の力強い団結頑張ろうで集会は成功裏に終了しました。

交渉と大衆行動の両輪の力で最後の最後まで戦い抜こう

第五地連BBQ大会 交流を通して団結強化



9月29日（日）、清水公園にて第五地連BBQ大会を開催しました。家族も含めて50名が参加、和気あいあいと食事をしながら支部間の交流を深めるとともに、次の闘いにむけた英気を養うことができました。



墨田支部第16回定期大会

10月12日、墨田支部第16回定期大会がすみだ清掃事務所分室で開催されました。本部から中里委員長が駆けつけ、連帯の挨拶を行いました。

墨田支部では将来的に確固たる直営職務と体制を確立し、継続的な新規採用を求める闘いを全組合員で取り組んでおり、さらに強化する方針が満場一致で確立されました。



書記次長 佐々木 眞
書記長 妻 芳典
副執行委員長 斎藤 幸司
森内 広政
岡崎 行
遠田 寛樹

【役員体制】